

処分方法の違いによる火災事例

火災概要

本件火災はゴミ収集作業中の塵芥車（ゴミ収集車）の荷箱内から煙が上がり、ゴミの一部が燃えたもので、負傷者は発生していません。

原因概要

本件火災の原因は粗ゴミとして回収された、電動アシスト自転車用のリチウムイオン電池が、荷箱内にて強い衝撃が加わり、リチウムイオン電池内部の保護機構が破損し、発熱、発火を起こしたものです。

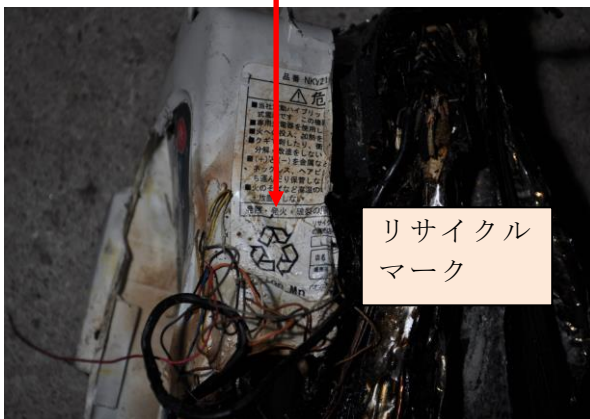
リチウムイオン電池内部が黒く変色している。



本件事案は本来リサイクル回収されるべきリチウムイオン電池を、誤って粗ゴミとして出したために起こった火災です。

電動アシスト自転車に限らず、携帯電話やスマートホン等にもリチウムイオン電池が使用されているため、処分する際はリサイクルマークが付いているものか確認しましょう。

私たちの生活を便利で快適にしてくれる製品も、使い方や処分方法を間違えると重大な事故に繋がる恐れがあります。



リサイクル
マーク

本件と同様に他市消防本部でも塵芥車（ゴミ収集車）の荷箱内で DVD プレーヤー内のリチウムイオン電池から出火する事案等、全国で類似した火災が発生しています。

またリチウムイオン電池に限らず、スプレー缶やガスボンベに関しても、塵芥車の荷箱内で残っていたガスが漏れ出して火が点き、塵芥車が燃えるといった火災が起っていますので、処分する際には穴を開けず中身を使い切って枚方市・寝屋川市の処分方法に従い処分するようにしましょう。

…火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。…